

1983

基督教社会福祉学研究

Christian Social Welfare Science

第16号

- 巻頭言 死との出会いに必要な援助を教えられて 前田ケイ
基調講演 死を看とる — 社会福祉の新たな使命 — 木村知己
パネルディスカッション 生と死 — 社会福祉実践における意味 —
パネラー 聖路加国際病院牧師 井原泰男
聖隷ホスピス所長 原義雄
兵庫医科大学教授 杉本照子
宮城学院女子大学 出村和子
司会
- 特集論文
生と死と — 社会福祉実践における意味 — 寺本喜一
臨死患者のためのソーシャル・ワーク
— 統合ソーシャル・ワークに準拠して — 秋山薊二
- 特別寄稿論文
韓国社会事業哲学の淵源としての人間観試考 金徳俊
論文
聖書の愛と社会科学
— キリスト教社会福祉の独自性について — 嶋田啓一郎
社会福祉の転換期
— 障害者コンシューマー運動の考察 — ニノミヤ・アキエ・ヘンリー
ソーシャル・ワークの政治的機能
— 米国におけるソーシャル・ワーカーとNASWの政治活動を中心に — 小笠原慶彰
- 海外情報
英国ソーシャル・ワーク博物館について 津崎哲雄

日本基督教社会福祉学会